

科目	工業英語 (ESP, Engineering)		
担当教員	津吉 彰		
対象学年等	電気工学科・4年・後期・選択・2単位 (学修単位II)		
学習・教育目標	工学複合プログラム	B-4(100%)	JABEE基準1(1) (d)2-b,(f)
授業の概要と方針	英語の基本的な文法はある程度理解されていることを前提に、技術英語（特に電気電子系を中心とした）の例文に多く触れることにより、英語マニュアルや英語論文を読みこなせるようになるための英文読解力を養成する。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【B-4】習った単語を60%以上覚える。		習った単語を60%以上覚えていることを小テストと試験で確認する。
2	【B-4】習った表現を使用した英文を70%以上訳せる。		習った表現を使用した英文についての英文和訳問題を70%以上訳せる事を試験で確認する。
3	【B-4】習った表現を使用した基本的な和文を60%以上英訳する。		習った表現を使用した基本的な和文を60%以上英訳出来ることを試験で確認する。
4	【B-4】速読に慣れて、英文への抵抗感を減らす。		速読に慣れて、英文への抵抗感を減らせた事を試験で確認する。この評価はあくまで個人における相対評価であるので、授業実施前と授業実施後の相対値によって判断する。成績評価とは直結させない。
5	【B-4】英語で書かれた比較的平易なマニュアルを理解できる。		英語で書かれた比較的平易なマニュアルを50%以上理解できる事を定期試験により確認する。
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験60%、レポート10%、小テスト30%として評価する。試験、小テストの総合評価により60%以上の評価で合格とする。別途、工業英検4級合格で60点以上、3級合格で80点以上の評価をする。		
テキスト	工業英語ハンドブック (改訂新版)発行 日本工業英語協会 出版社: 日本能率協会マネジメントセンター プリント		
参考書	「総合英語Forest 4訂版」：石黒昭博監修（桐原書店）		
関連科目	英語演習		
履修上の注意事項	毎回行う単語テストに対し、十分予習をすること。		

